

インタビュー結果 [YUIDEA 綿地さん] (1/2)

- **企画のコンセプト策定や広報等**、幅広く取り組みに関与してきました。**最後まで良いものを追求する文化**を感じられた一方、**本業の仕事とのやりくりや会社の巻き込み**に関して課題感があります。

[日時] 2022/2/25(金)
8:00-9:00
[場所] Zoom
[名前] 綿地さん
[所属] YUIDEA



取り組み・成果や課題感

過去の取り組み

- **Beyondミーティングの応援コーディネーター**
- **Beyondミーティング WEBサイト制作**
- **Hack the World(2020夏)に向けた準備(コンセプト考案等)**
- **Beyondミーティング基盤ミーティング**
- **万博Beyondモーティン倶の窓口**
- **広報チーム(Beyondカンファレンス周りがホットトピック)**
- 良かったこと：一般の企業では難しいような「このタイミングでまだやるんだ」を感じることが多く、**最後までできる限り良いものを作るために追求して、アイデアを出してきたETIC.の文化**を感じた。
- 大変だったこと・課題感：**本業の仕事とのやりくり(時間の捻出)や会社の巻き込み**。もっと多くの人にも関わってもらえたらと思うが、説明や巻き込みがうまくできていない。

現在・今後予定されている取り組み

- **広報チーム**：BeyondカンファレンスのWebサイト、アニュアルレポート作成予定。
- **Beyondミーティング拡大**：主催者を増やしていく取り組みを継続予定。
- **ショートBeyondミーティング**：主催を広げる文脈と社内巻き込みの狙いで、以前から話は出ているが、構想中の段階。

インタビュー結果 [YUIDEA 綿地さん] (2/2)

- aBCの中で、個人としては**社会課題・地域課題とビジネスを両立させた取り組みの応援・関与**、会社としては**個人や組織・事業の成長、新しいことへ挑戦する文化づくり**を実現できると良いとお話いただきました。そしてaBCとしては、より様々な**中小企業や個人に開かれていく**とできることが増えて良いと考えられています！

2025年/2030年に向けて

個人として

- 将来できるだけ健康体で色々な地域に行ったり、**社会課題・地域課題に取り組みながら事業やビジネスとしても回っていくようなことを応援・関与**したいという思いがある。それを実現するため、分かりやすい「**自分にできること**」を積み上げていきたい(自分のタグをつけたい)。
- 万博でも形に残るものができたらいい。

会社として

- **組織風土改革のプロジェクト**が立ち上がった(主導予定)ので、2025年頃までに目に見える成果を生み出したい。
- aBCからもヒントを得ながら、様々な人や組織とつながりながら社会的にも意味・意義があることを、いまよりさらに共創できるようにしていきたい。
- YUIDEAがaBCに参画するからには、その意味や意義がより分かるように、見えるようにしていきたい。

aBCとして

- 中小企業や個人を含め、**もっと開かれた方が良い**。厚みができて、できることも増え、社会的インパクトが出せると思う。
- 戦略ミーティングに出ているか見えてくれないので、もう少し活動全体が見えると良い。

[できそうなこと]

- Beyondミーティングの活動を通じた**社会課題・地域課題に取り組む個人や企業との繋がり**(将来的に**応援・関与**)
- 上記で繋がった個人や企業のaBCへの**参画促進**
- aBC内で同じようなテーマの課題をもった人・組織で集まって勉強会や情報共有会の開催(それを社内に持ち帰って**組織風土改革プロジェクト推進のヒント**にしていく)